

YAESU
The radio

FT5D

**MAIN/SUB ファームウェア
アップデートマニュアル**

八重洲無線株式会社

重要

- 本ソフトウェアは、FT5D の日本国内向け仕様のアップデートファームウェアです。
- 日本国内向け仕様の FT5D のみ使用できます。
- 海外仕様の FT5D シリーズには使用できません。
- 本ソフトウェアをダウンロードされる前に、「ご利用上の注意」を必ずお読みのうえ、内容をご確認いただいたうえで、ダウンロードを行ってください。
- 本ソフトウェアをダウンロードまたはインストールされた場合は、「ご利用上の注意」に同意いただいたものとみなします。

ご利用上の注意

- 本ソフトウェアの使用は、すべてお客様の責任において行ってください。本ソフトウェアを使用する事により、お客様に損害が生じたとしても、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属されているマニュアル等の著作権、その他のいかなる知的財産権も、すべて八重洲無線株式会社に帰属します。
- 本ソフトウェアの改修、変更、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル等の行為を禁止します。また、ダウンロードされたファイルの再配布、他メディアへの転載、販売等も禁止します。
- ダウンロードしたファイルは、個人的使用以外にはお使いになれません。
- お客様ご自身でアップデート作業が出来ない場合は、販売店または、当社カスタマーサポートまでご相談下さい。

お問い合わせ先

八重洲無線株式会社 カスタマーサポート

電話番号 0570-088013

受付時間 平日 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

バージョンアップ対象製品

バージョンアップの対象となる無線機は下記の通りです。

無線機：FT5D（無線機本体）

仕向地：日本向け（JPN）

注 意

書き込みをする前に、お客様の無線機の機種（Model）および仕向地（Type）を必ずご確認ください。誤って、異なる機種や仕向地のファームウェアを書き込んでしまうと、無線機が正常に動作しなくなるばかりでなく、故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

CAUTION

Please be sure to confirm the model and the destination (Type) of your transceiver before writing firmware to it. Writing incorrect firmware to the transceiver may cause abnormal operation or failure.

システム要件（動作環境）

このプログラムを使用するためには、下記の環境を持つパソコンおよび接続ケーブルが必要です。

オペレーティングシステム（OS）

- Microsoft® Windows® 11
- Microsoft® Windows® 10
- Microsoft® Windows® 8.1

CPU

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす性能を持つ CPU

RAM（システムメモリ）

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす容量以上の RAM（システムメモリ）

HDD（Hard Disk）

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす容量以上の HDD（ハードディスク）

なお、OS が動作する為に必要な空き容量とは別に、プログラムを実行する為に、約 50MByte 以上の空き容量が必要です。

ポート

USB インターフェース（USB ポート）

付属の USB ケーブル

FT5D に付属の USB ケーブル

※オプションの WIRES-X コネクションケーブルキットに同梱されている PC コネクションケーブルはファームウェアアップデートには使えません。

商標

Microsoft®、Windows®、Windows® 8.1、Windows® 10、Windows® 11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

ファームウェアアップデートの概要

メインファームウェアまたはサブファームウェアのアップデートの手順は以下のとおりです。

すでに準備が完了しているパソコンの場合には、下記の①“準備（１）”と②“準備（２）”は必要ありません。その場合は、③“メインファームウェアのアップデート”（P.19）、または④“サブファームウェアのアップデート”（P.26）に進んでください。

- ① “準備（１） Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 のインストール”（P.5）



- ② “準備（２） 必要なソフトウェアのインストール”（P.9）



- ③ “メインファームウェアのアップデート”（P.19）



- ④ “サブファームウェアのアップデート”（P.26）

現在のファームウェアバージョンの確認手順

FT5D の現在のファームウェアのバージョンを確認します。すでに最新のバージョンの場合はアップデートは必要ありません。

1. [F MENU] キーを長押しして、セットモード画面を表示します。
2. [DISPLAY] にタッチします。
3. DIAL ツマミをまわして [10 ソフトウェア バージョン] にタッチします。
FT5D の現在のファームウェアバージョンが下記のように表示されます。
Main Ver. : X.XX
Sub Ver. : X.XX
DSP Ver. : X.XX
4. 確認が終わったら PTT スイッチを押します。
通常の画面に戻ります。

準備（１）Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 のインストール

FT5D のファームウェアアップデートには、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 のインストールが必要です。この操作は、初回のみ必要です。

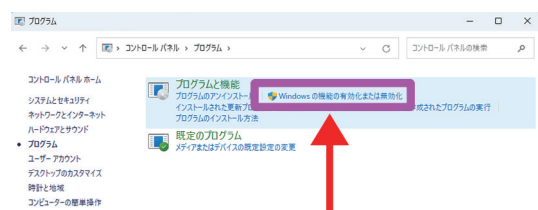
※ Microsoft .NET Framework 4.0 以降がすでにインストールされているパソコンでも、別途 Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 をインストールする必要があります。

1. パソコンの「Windows の機能」画面を開きます。

Windows11 の場合



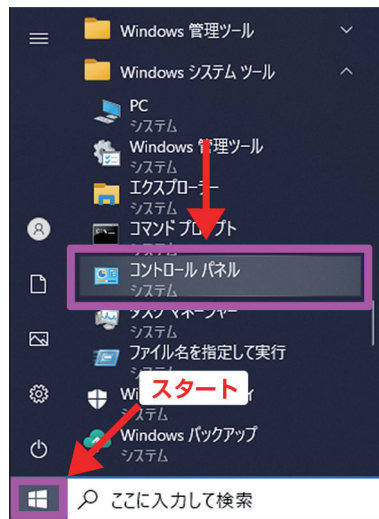
[Windows の機能の有効化または無効化]をクリック



手順2（7 ページ）に進みます

Windows10 の場合

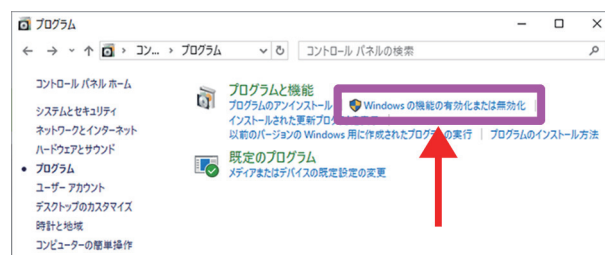
[スタート] をクリック → [コントロールパネル] をクリック



[プログラム] をクリック



[Windows の機能の有効化または無効化] をクリック



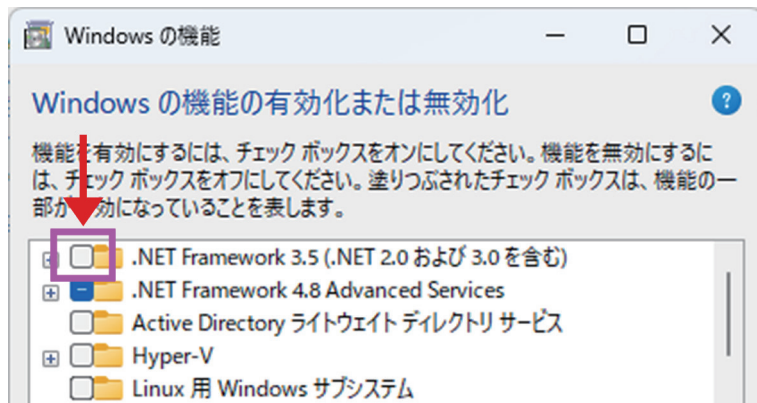
手順2 (7 ページ) に進みます

2. “.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)” の状態を確認します。

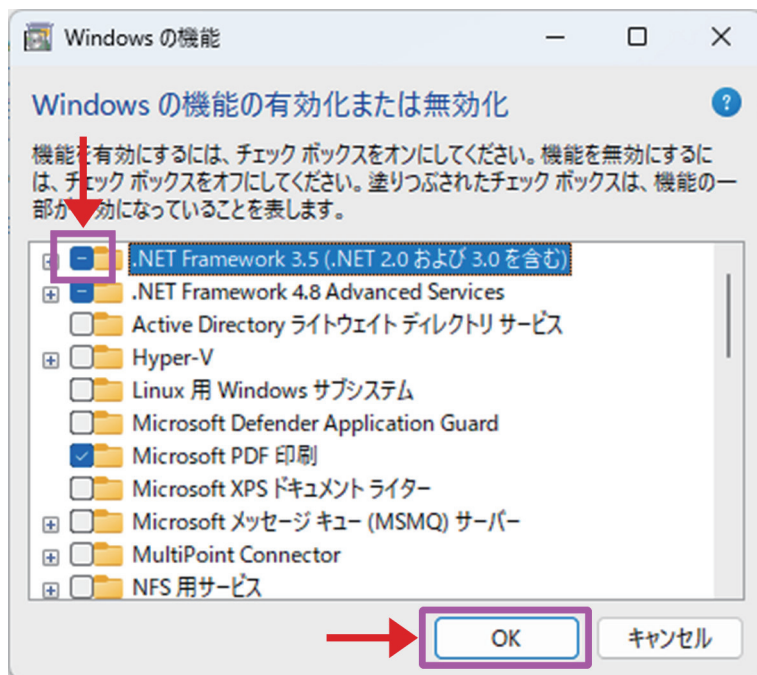
チェックボックスが塗りつぶされている場合 → 有効になっています

チェックボックスが塗りつぶされていない場合 → 無効になっています。手順3に進んでください

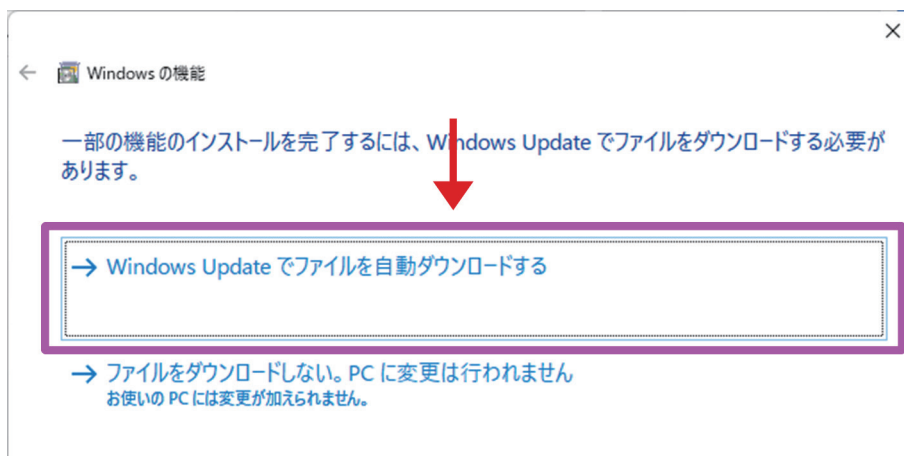
有効になっている場合は、以降の手順は不要です。開いた画面を全て閉じて“準備（2）必要なソフトウェアのインストール”（P.9）に進んでください。



3. 無効になっている場合（チェックボックスが塗りつぶされていない場合）は、チェックボックスをクリックして [OK] をクリックします。



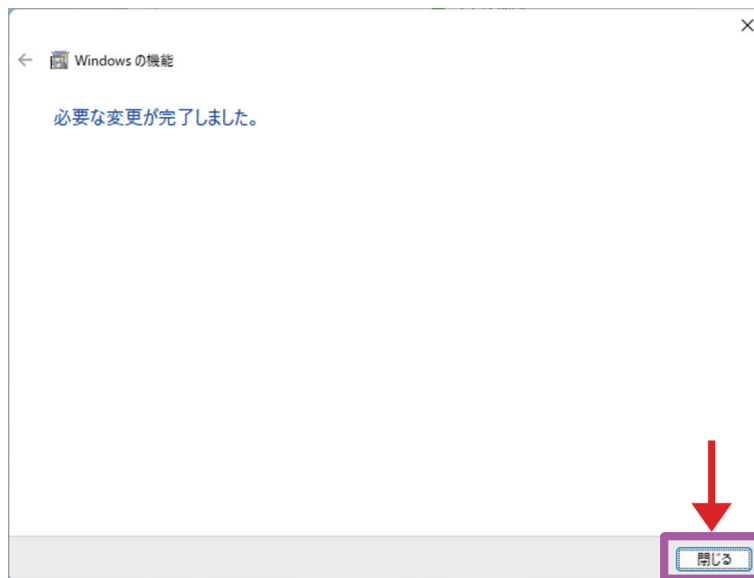
4. [Windows Update でファイルを自動ダウンロードする] をクリックします。



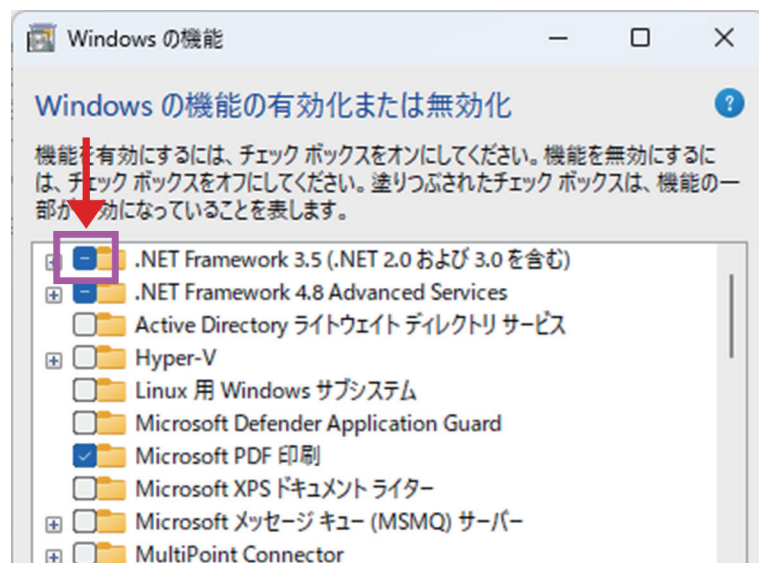
5. ダウンロードが開始され、その後変更が適用されます。



6. 「必要な変更が完了しました。」の画面が表示されたら [閉じる] をクリックします。



7. パソコンを再起動してください。
8. 再起動後に、手順 1～2 を行い “.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)” が有効になっている（チェックボックスが塗りつぶされている）ことを確認します。



9. 以上で Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 のインストールは完了です。
続けて “準備（2）必要なソフトウェアのインストール”（P.9）に進んでください。

準備（２）必要なソフトウェアのインストール

下記の手順でアップデートに必要なソフトウェア（“USB ドライバー” と “ランタイムライブラリ Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable”）をインストールします。この手順は、初回のみ必要です。

※ これらのソフトウェアがすでにインストールされているパソコンでは、この手順は必要ありません。
“メインファームウェアのアップデート”（P.19）または“サブファームウェアのアップデート”（P.26）に進んでください。

1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。
展開先のフォルダが自動的に開きます。
2. 「FT5D_MAIN_verXXX(JPN).exe」（YAESU アイコン）をダブルクリックします。
（「XXX」はバージョン番号です。）

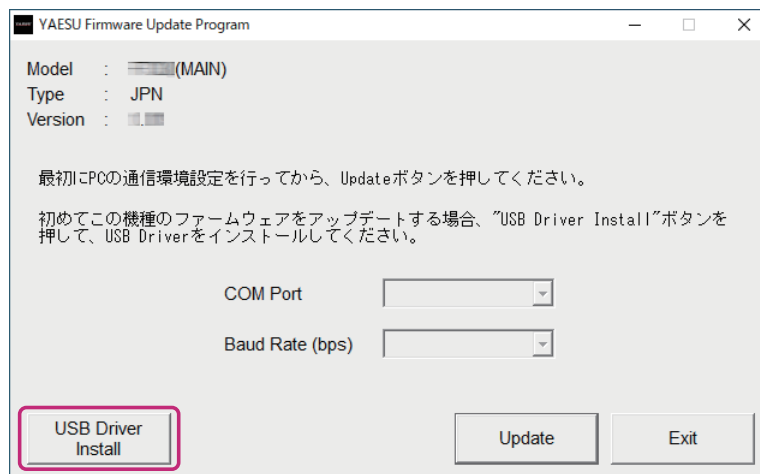
※ SUB ファームウェア「FT5D_SUB_verXXX(JPN).exe」の手順でも、同様に必要なソフトウェアのインストールができます。すでに必要なソフトウェアがインストールされている場合は再度のインストールは必要ありません。



※「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックします。

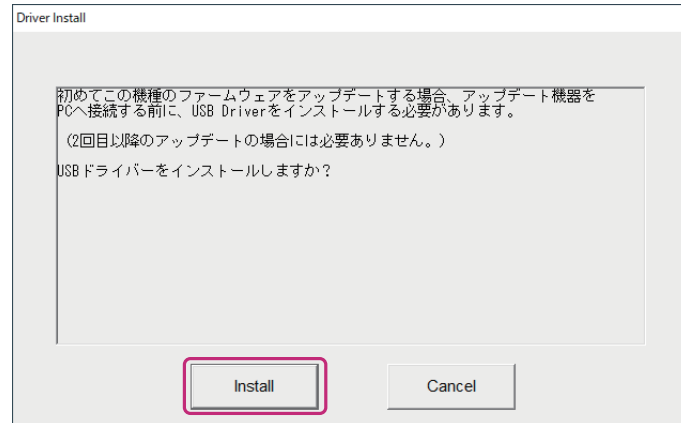
「YAESU Firmware Update Program」が起動します。

3. [USB Driver Install] ボタンをクリックします。

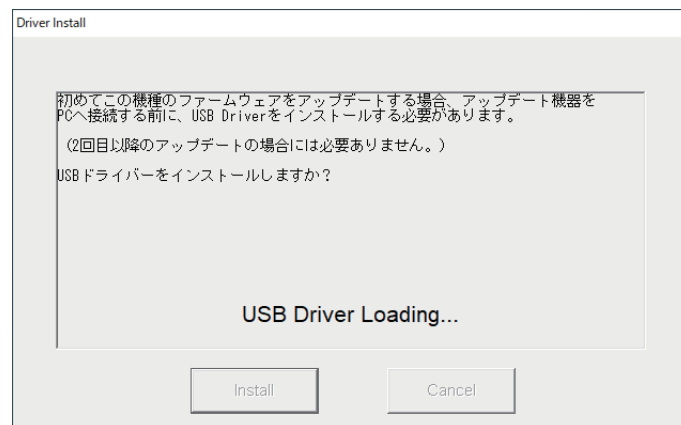


「Driver Install」画面が表示されます。

4. [Install] ボタンをクリックします。

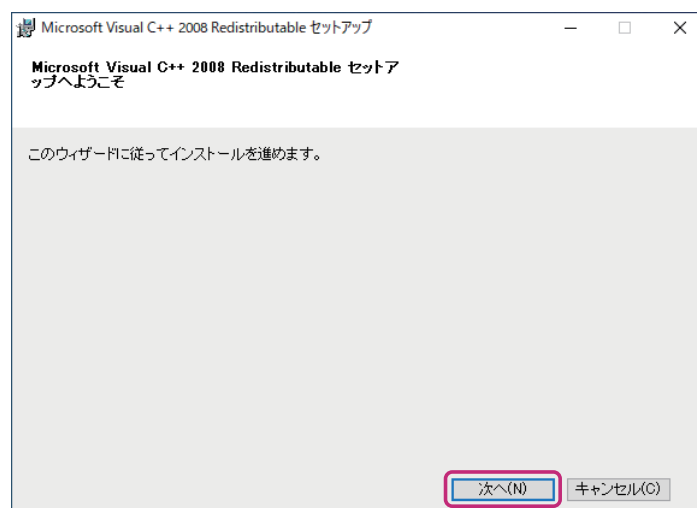


- ※ 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックしてください。USBドライバーのインストールがスタートして、「Driver Install」画面に「USB Driver Loading...」と点滅して表示されます。(USBドライバーのインストールは、約 30 秒掛かります。)



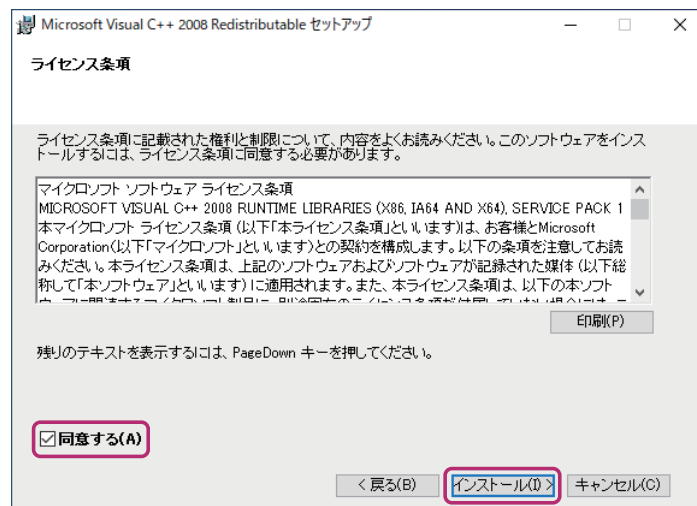
続けて「Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable セットアップ」画面が表示されます。

5. [次へ] ボタンをクリックします。



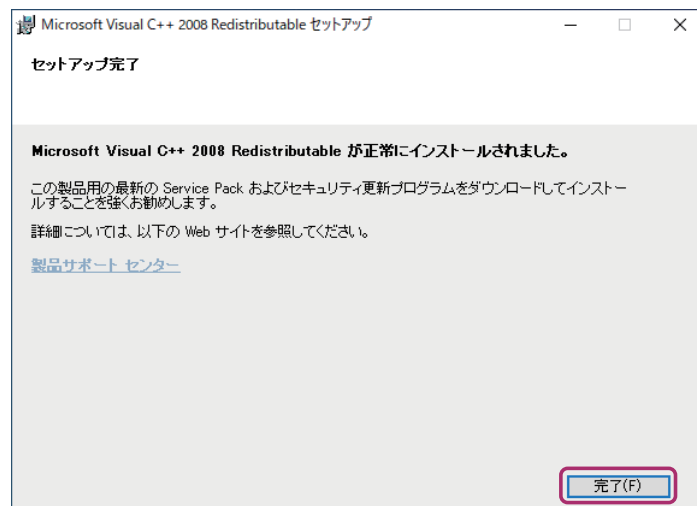
「ライセンス条項」が表示されます。

6. 「同意する」をクリックしてチェックを入れて、「インストール」ボタンをクリックします。



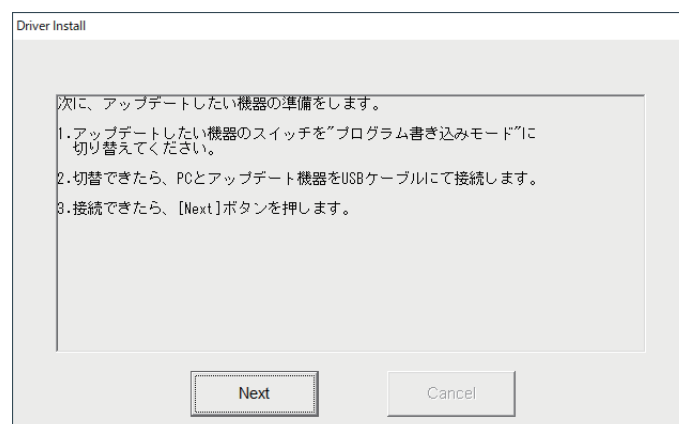
Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable がインストールされます。インストールが完了すると、「Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable セットアップ」画面に「セットアップ完了」と表示されます。

7. 「完了」ボタンをクリックします。



「Driver Install」画面に戻ります。

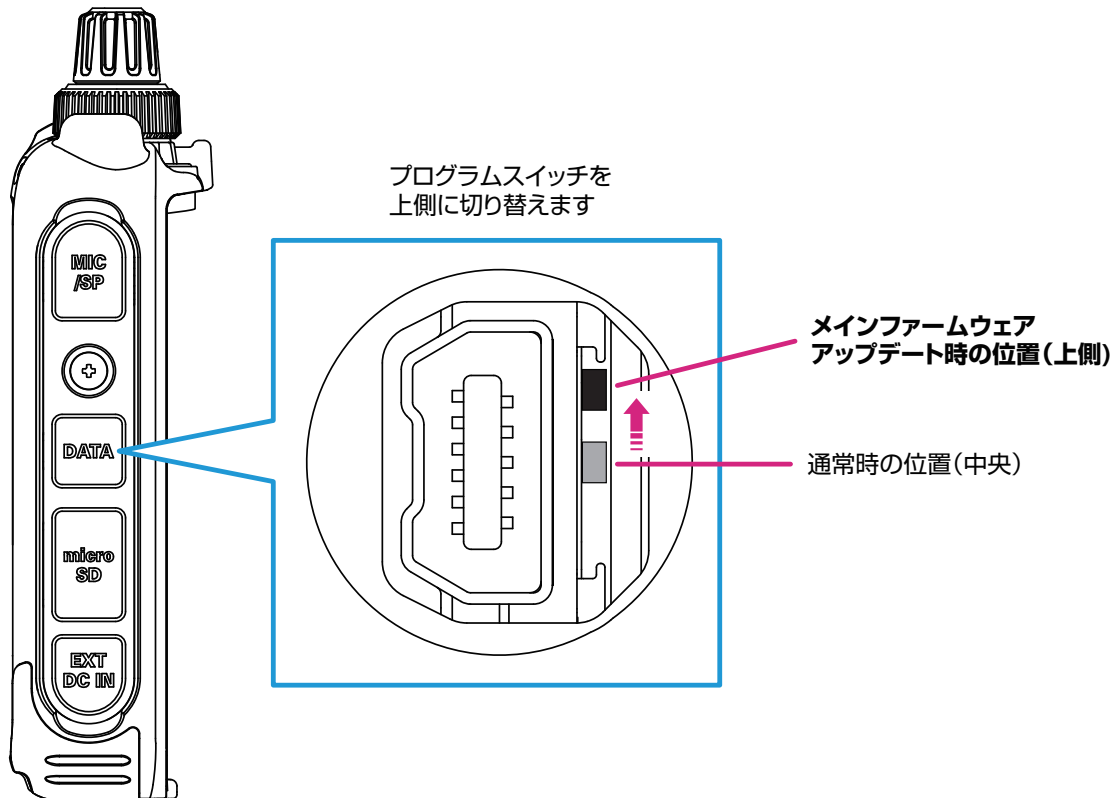
続けて USB ドライバーのインストールを確認します。



USB ドライバーのインストールを確認する

USB ドライバーが正しくインストールされたことを確認します。

1. FT5D の電源がオンの場合は、電源スイッチを長押しして FT5D の電源をオフにします。
2. FT5D からバッテリーと AC アダプターの両方を外します。
3. DATA 端子の右側のプログラムスイッチを、細いピン先などで“上側”にスライドさせます。



参考：プログラムスイッチには3つのポジションがありますのでご注意ください。

上側：メインファームウェアアップデート

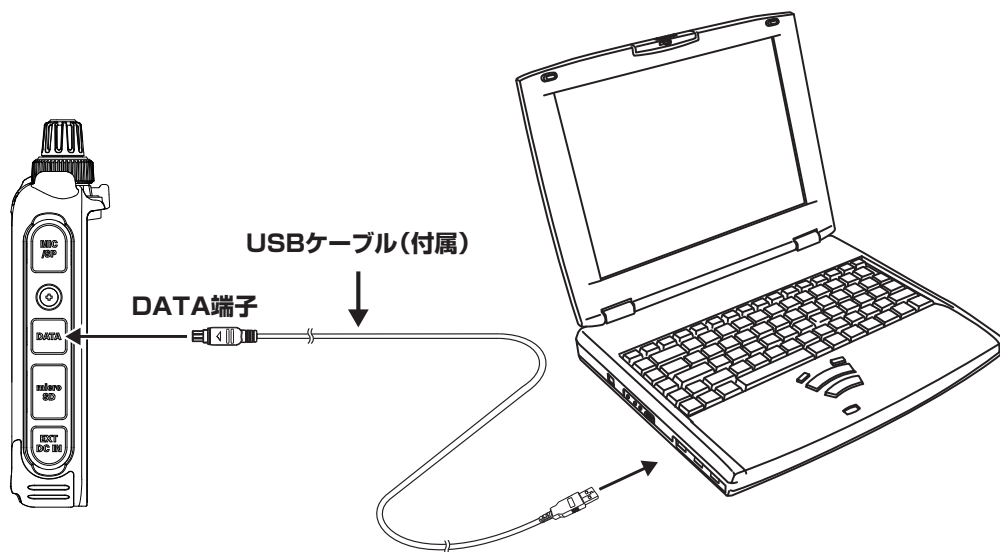
中央：通常動作

下側：サブファームウェアアップデート

4. 付属の USB ケーブルで FT5D の DATA 端子とパソコンの USB 端子を接続します。

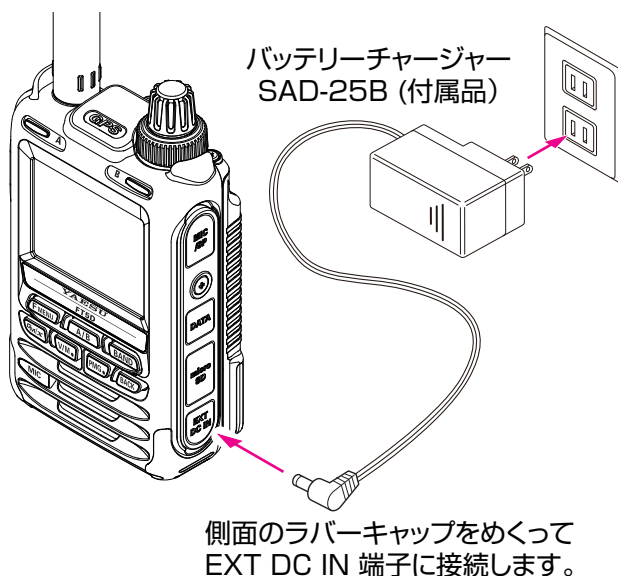
注意：・FT5D とパソコンを付属の USB ケーブルで接続していないと、デバイスマネージャーにドライバーが表示されません。

・オプションの PC 接続ケーブル SCU-19 はファームウェアアップデートには使えません。

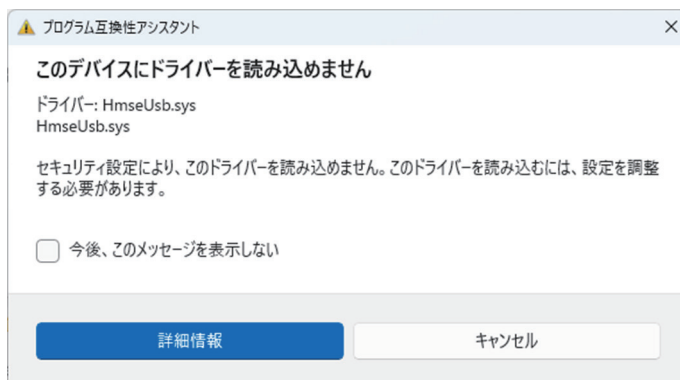


5. DC プラグを FT5D の EXT DC IN 端子に接続して、SAD-25B をコンセントに差し込みます。

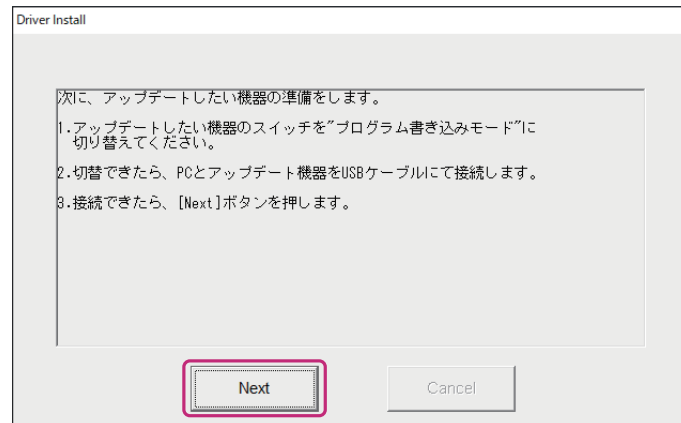
※下図では手順 4 で接続した USB ケーブルは省略しています。



- 以下の画面が表示された場合は、Windows の「コア分離」の設定を変更する必要があります。16 ページからの手順で設定を変更してください。

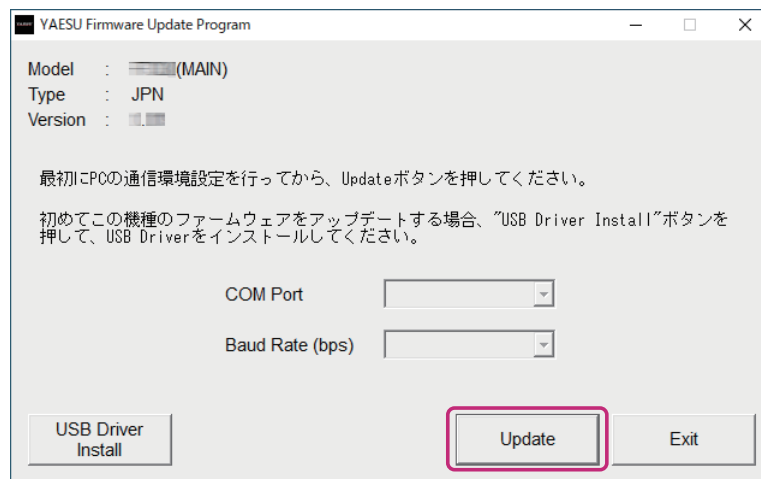


6. [Next] ボタンをクリックします。

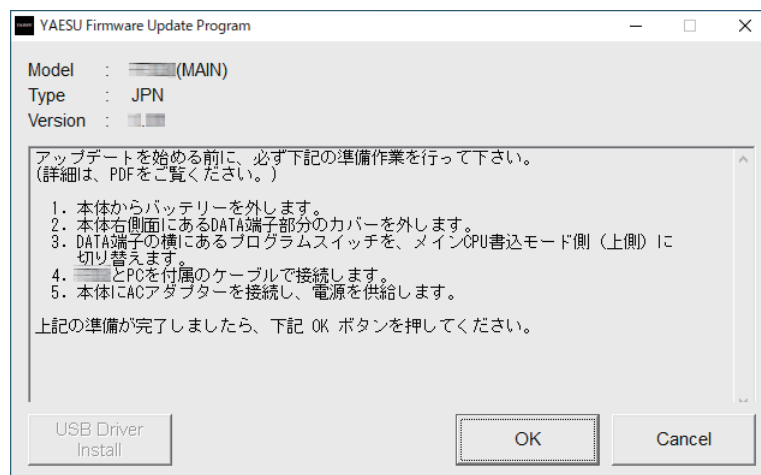


「YAESU Firmware Update Program」画面に戻ります。

7. [Update] ボタンをクリックします。



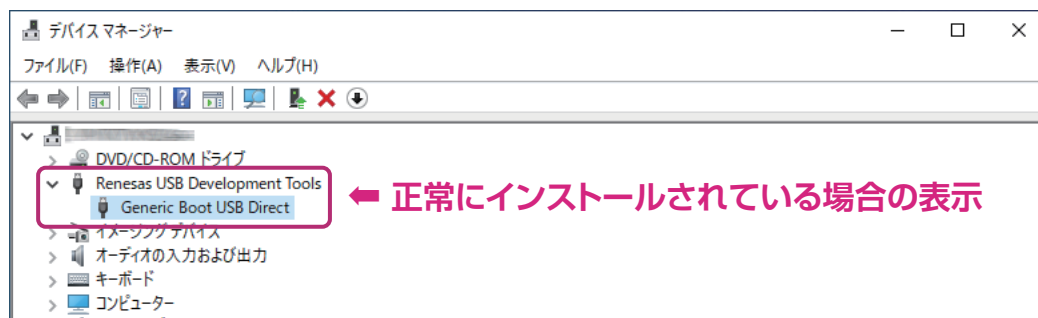
アップデートを始める前の準備作業が表示されます。



8. パソコンのデバイスマネージャーを開きます。

Renesas USB Development Tools に“**Generic Boot USB Direct**”が表示されていれば、正常にインストールが完了していますので、デバイスマネージャーを閉じます。

• 正しい USB ドライバーが認識されている場合の表示例



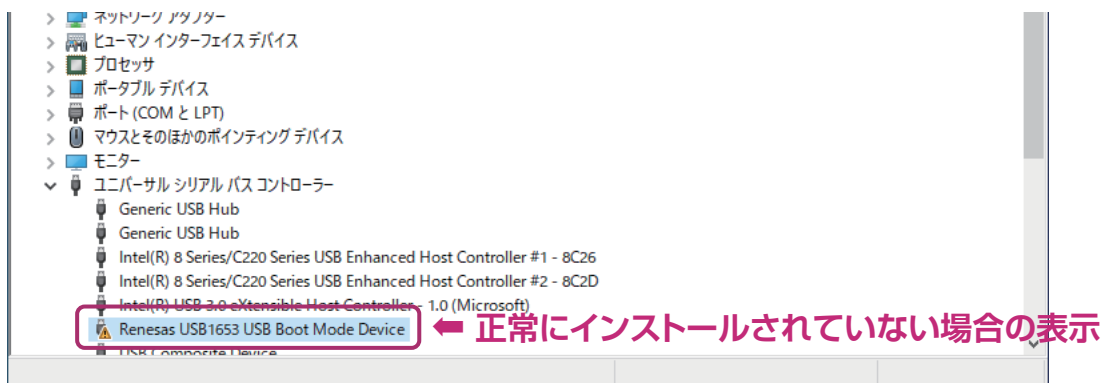
続けてメインファームウェアのアップデートを行う場合には“**メインファームウェアのアップデート**” (P.19) の手順 9 以降を実行してください。

サブファームウェアのアップデートを行う場合には、[Cancel] ボタンを押してメインファームウェアのアップデートプログラムを終了してから、“**サブファームウェアのアップデート**” (P.26) のに進んでください。

• 正しい USB ドライバーが認識されていない場合の表示例

下記のようにユニバーサル シリアル バス コントローラーに“**Renesas USB1653 USB Boot Mode Device**”が表示されている場合は、パソコンがドライバーを誤って認識しています。

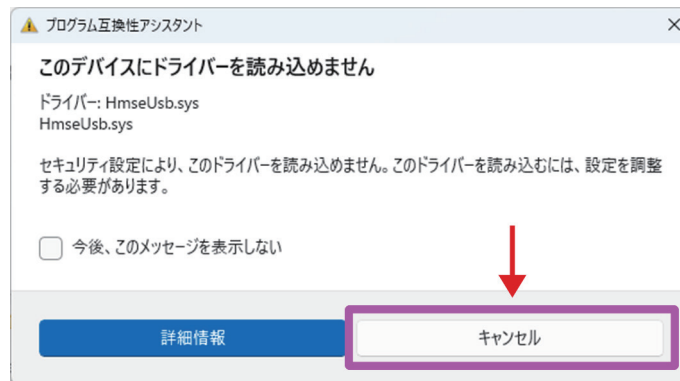
この状態ではファームウェアのアップデートはできませんので、もう一度、“**準備 (2) 必要なソフトウェアのインストール**” (P.9) の手順で、正しいドライバーをインストールしてください。



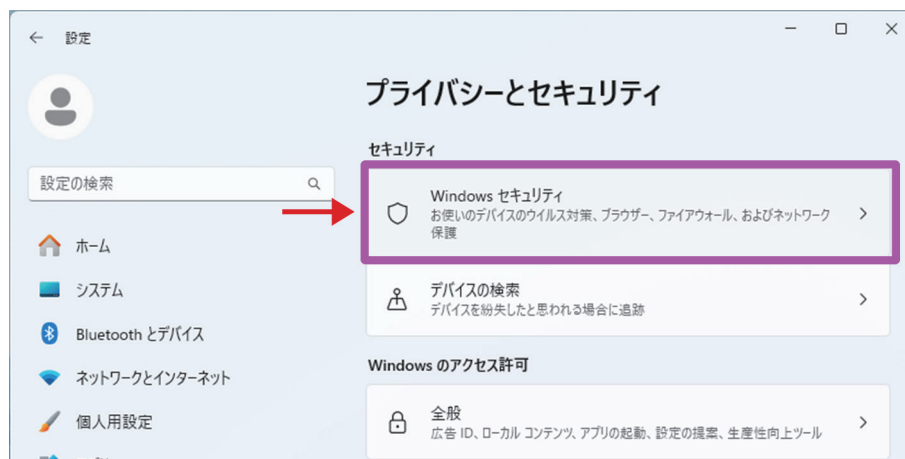
コア分離の設定方法

以下の画面が表示された場合は、Windows の「コア分離」の設定を変更する必要があります。

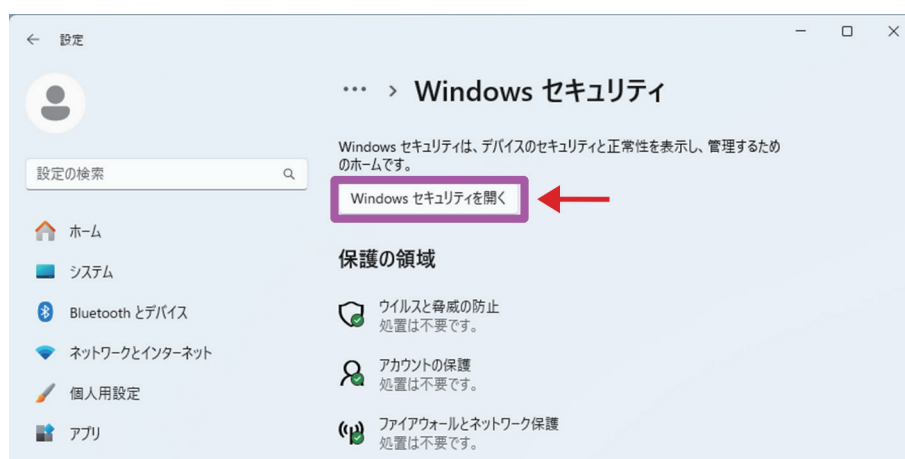
1. [キャンセル] をクリックして画面を閉じます。



2. パソコンの「プライバシーとセキュリティ」を開きます。
[スタートボタン] → [設定] → [プライバシーとセキュリティ]
3. [Windows セキュリティ] をクリックします。



4. [Windows セキュリティを開く] をクリックします。



5. [デバイス セキュリティを開く] をクリックします。



6. [コア分離] にある [コア分離の詳細] をクリックします。



7. [メモリ整合性] にあるスイッチを [オフ] にします。



8. [この変更を適用するにはデバイスを再起動してください。]が表示され、再起動を促すポップアップ画面が表示されたらパソコンを再起動してください。



9. パソコンのデバイスマネージャーを開いて、以下の表示になっていることを確認します。



メインファームウェアのアップデート

FT5D のメインファームウェアをアップデートします。

注 意

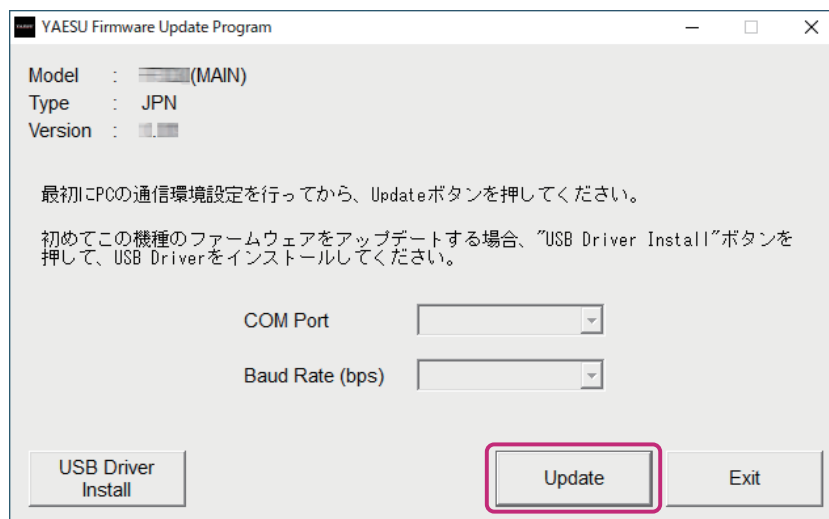
アップデート終了後に、FT5D をオールリセットする必要があります。オールリセットすると、メモリーに保存してある内容はすべて消去されます。メモリーに保存した内容はリセットをする前に、紙などに記録するか、または microSD メモリカードへ保存してください。操作について詳しくは、『FT5D 取扱説明書＜詳細編＞』の“セットモード：(SD CARD メニュー)”の“2 メモリーチャンネル”を参照してください。

※ zip ファイルの解凍や必要なソフトウェア（USB ドライバー、ランタイムライブラリ）のインストールに続けて、アップデートを行う場合には、次ページの手順 4 に進んでください。

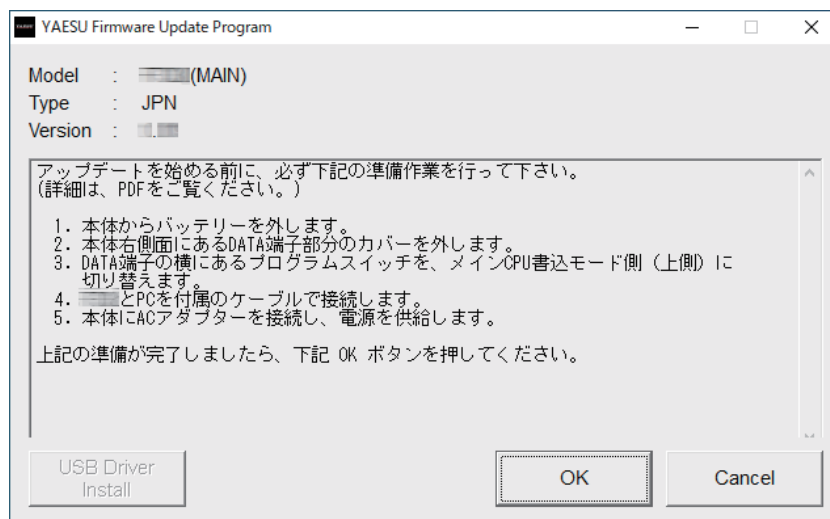
1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。
展開先のフォルダが自動的に開きます。
2. “FT5D_MAIN_verXXX(JPN).exe”（YAESU アイコン）をダブルクリックします。
※「XXX」はバージョン番号です。



- ※ 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックしてください。
「YAESU Firmware Update Program」が起動します。
3. [Update] ボタンをクリックします。



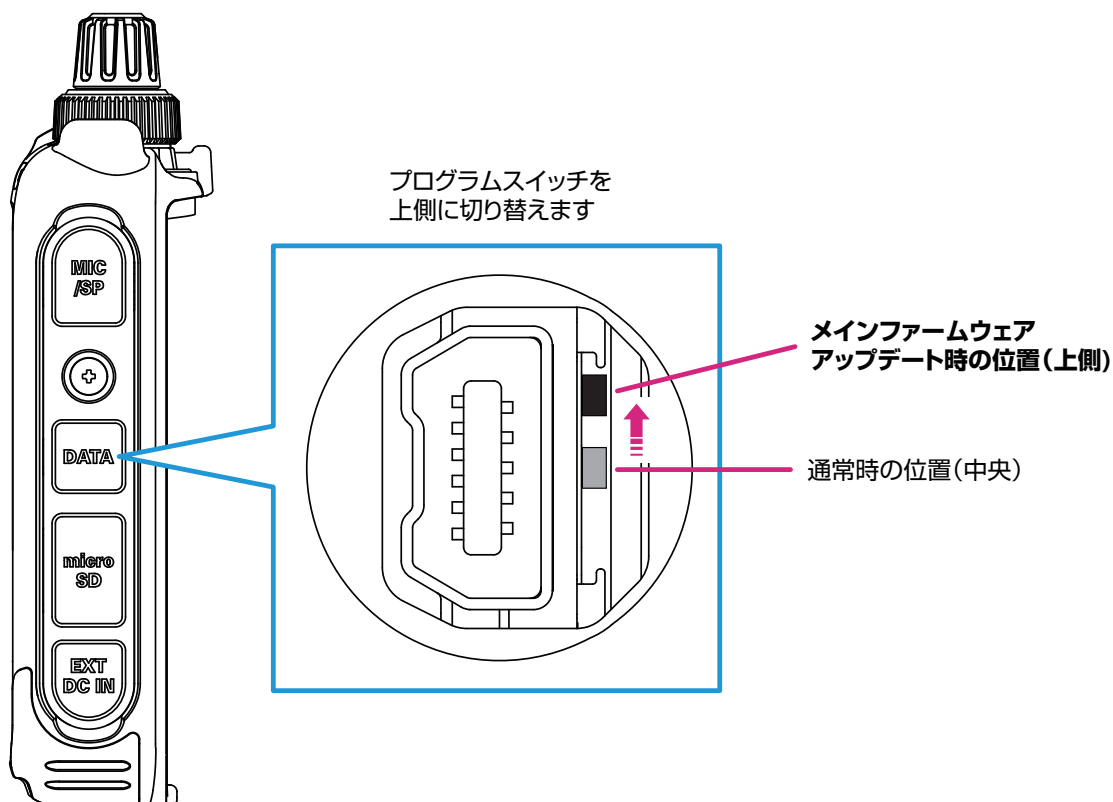
アップデートを始める前の準備作業が表示されます。



4. FT5D の電源がオンの場合は、電源スイッチを長押しして FT5D の電源をオフにします。
5. FT5D からバッテリーと AC アダプターの両方を外します。
6. DATA 端子の右側のプログラムスイッチを、細いピン先などで “上側” にスライドさせます。

注 意

下図を参照して、プログラムスイッチを“上側”に切り替えてください。



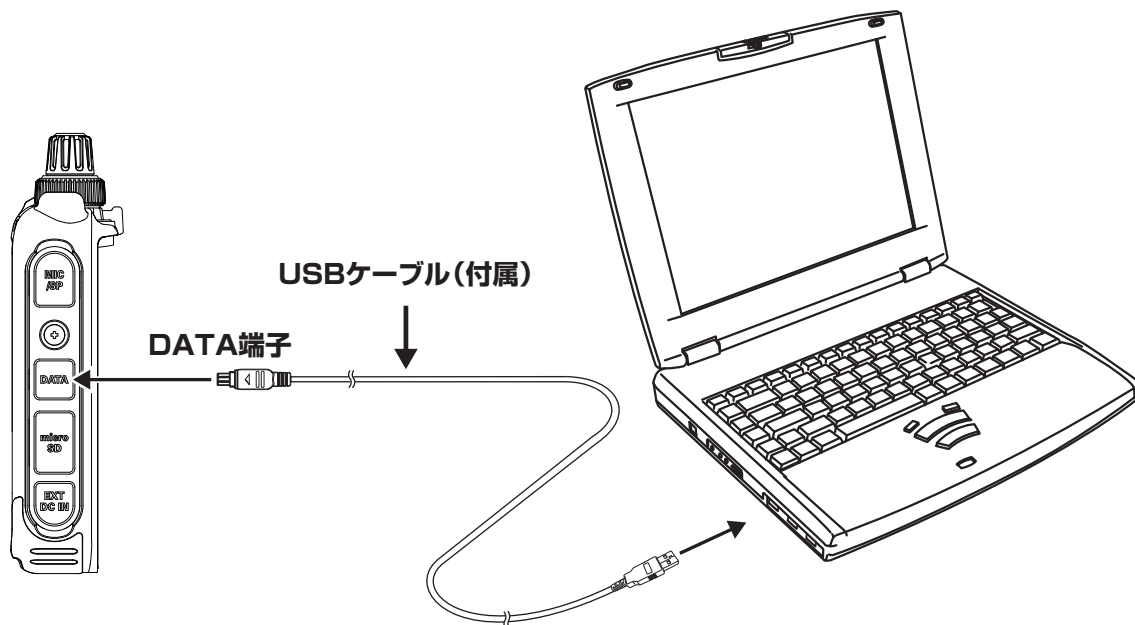
参考：プログラムスイッチには 3 つのポジションがありますのでご注意ください。

上側：メインファームウェアアップデート

中央：通常動作

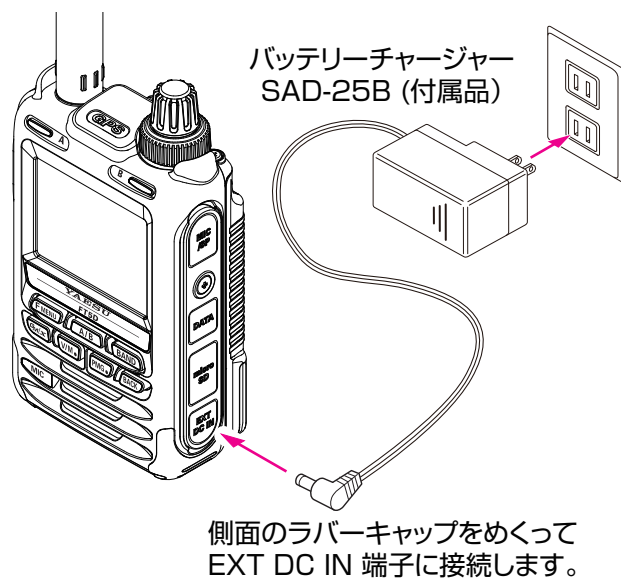
下側：サブファームウェアアップデート

7. 付属の USB ケーブルで FT5D の DATA 端子とパソコンの USB 端子を接続します。

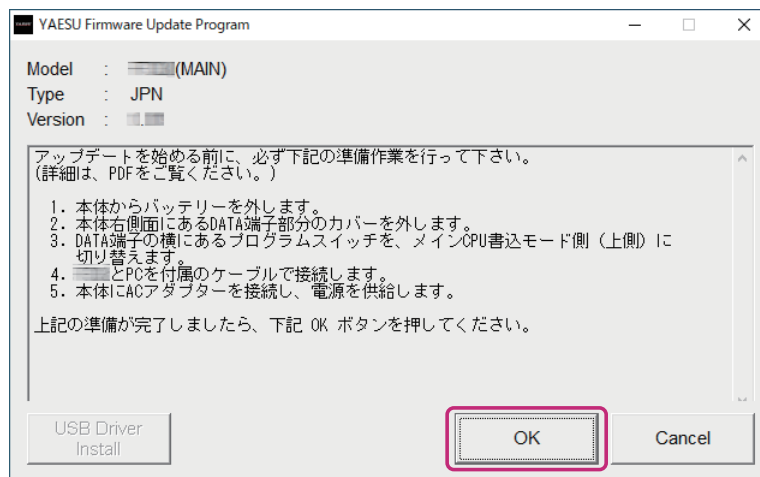


8. DC プラグを FT5D の EXT DC IN 端子に接続して、SAD-25B をコンセントに差し込みます。

※下図では手順 7 で接続した USB ケーブルは省略しています。

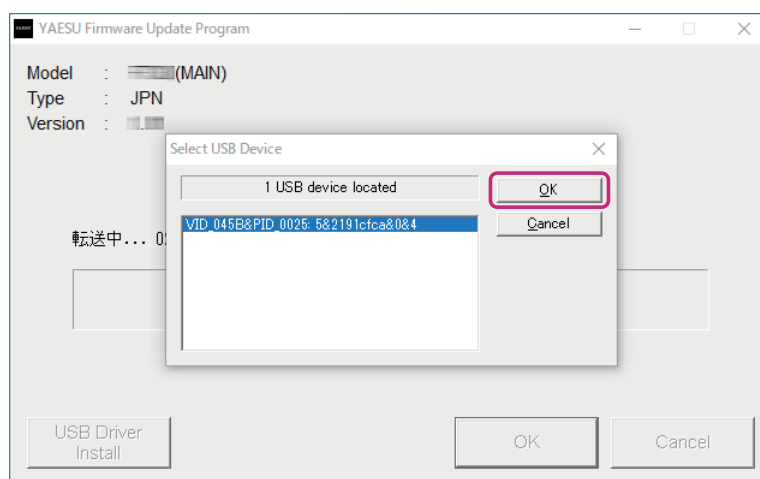


9. [OK] ボタンをクリックします。



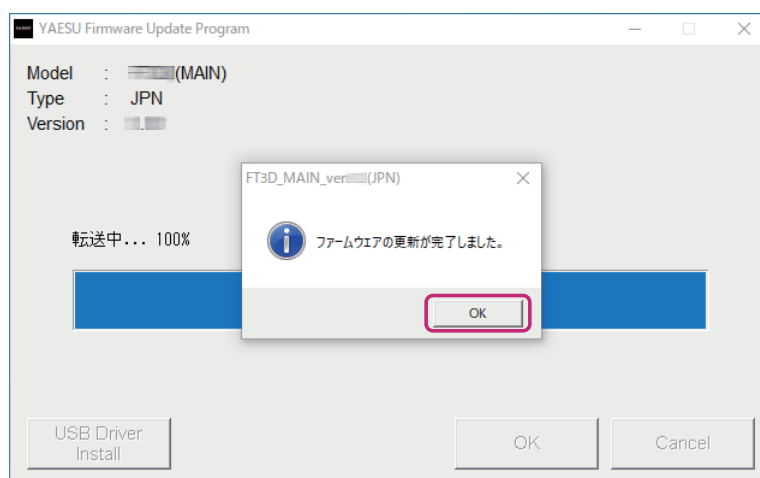
「Select USB Device」画面が表示されます。

10. [OK] ボタンをクリックします。

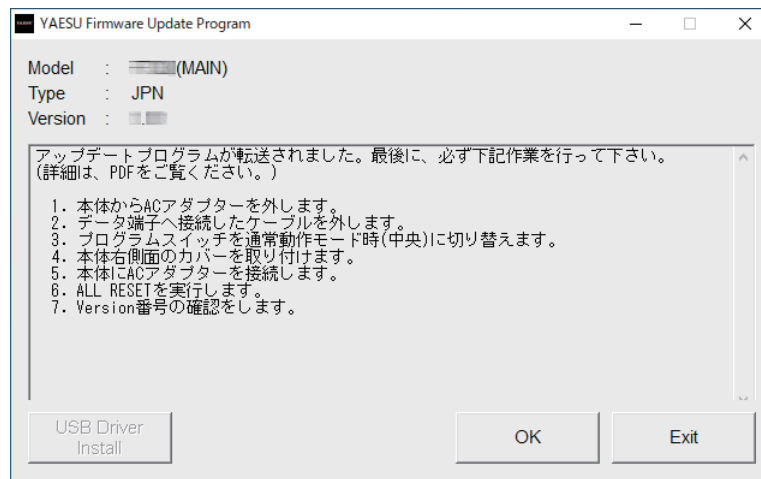


FT5D のメインファームウェアがアップデートされます（アップデートには約 20 秒間掛かります）。ファームウェアの更新が完了すると、メッセージが表示されます。

11. [OK] ボタンをクリックします。



アップデート完了後の操作について表示されます。



12. FT5D から“SAD-25B”を取り外します。

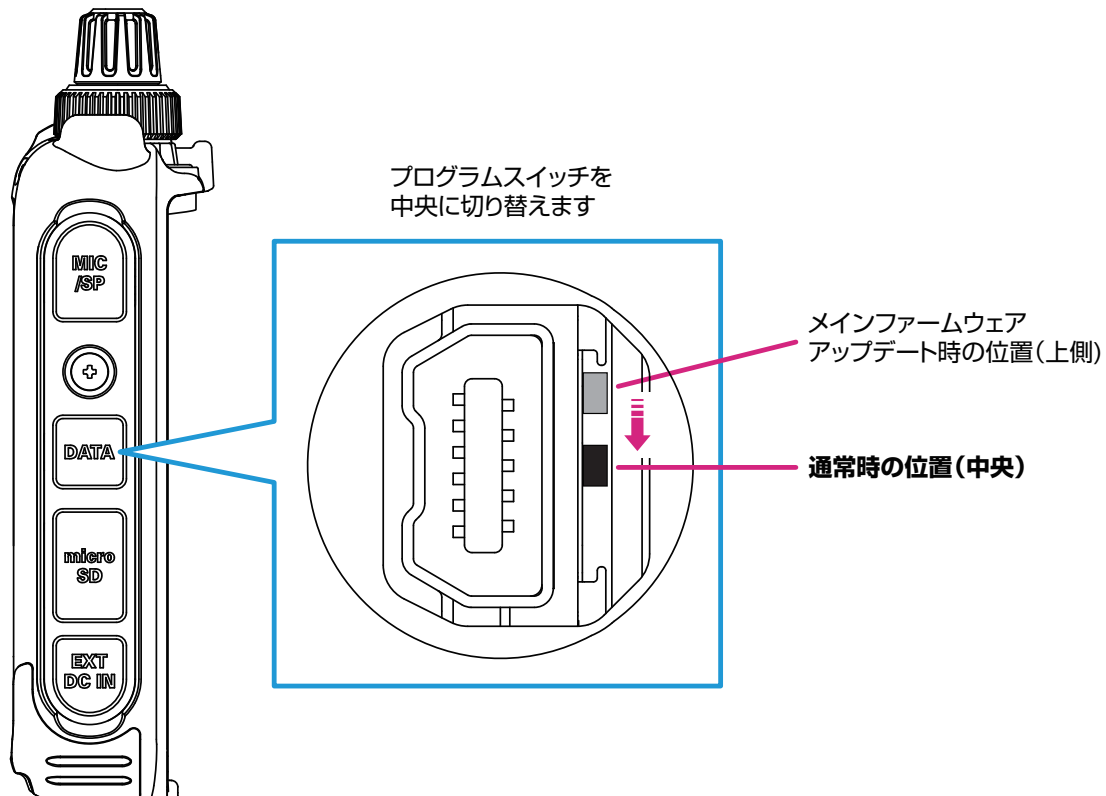
13. FT5D から“USB ケーブル”を取り外します。

14. FT5D 右側面の DATA 端子のカバーをめくり、端子の右横にある“プログラムスイッチ”を細いピン先などでスライドさせて、“中央”に切り替えます。

注 意

下図を参照してプログラムスイッチを“上側”→“中央”に切り替えてください。

※ 誤ってスイッチが“上側”または“下側”になっているとトランシーバーは動作しません。



参考：プログラムスイッチには 3 つのポジションがありますのでご注意ください。

上側：メインファームウェアアップデート

中央：通常動作

下側：サブファームウェアアップデート

続けてオールリセットをします。

オールリセット操作

注 意

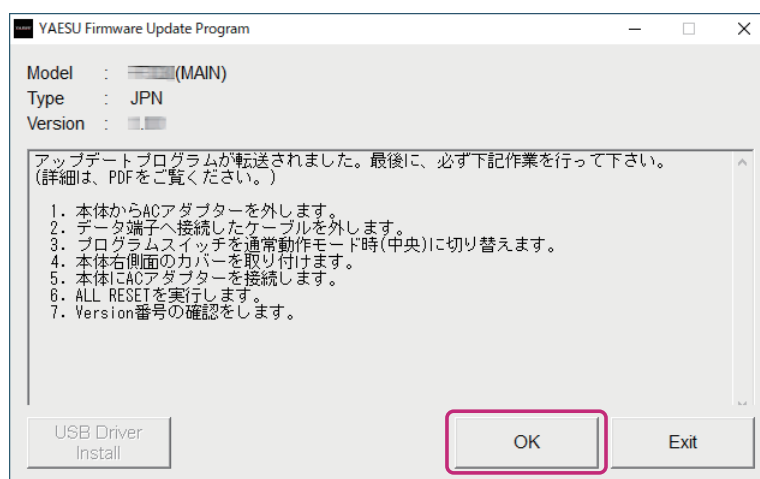
オールリセットすると、メモリーに保存してある内容はすべて消去されます。メモリーに保存した内容はリセットをする前に、紙などに記録するか、または microSD メモリカードへ保存してください。操作について詳しくは、『FT5D 取扱説明書＜詳細編＞』の“セットモード:(SD CARD メニュー)”の“2 メモリーチャンネル”を参照してください。

1. AC アダプターの DC プラグを FT5D の EXT DC IN 端子に接続します。
2. 電源スイッチを長押しして FT5D の電源をオフにします。
3. [F MENU] と [A/B]、[BAND] の 3 つのキーを押しながら、電源スイッチを長押しして電源をオンにします。
4. 「ピッポッパッ」とビープ音が鳴ったら、キーを放します。
ディスプレイに「ALL RESET?」と表示されます。
5. [OK] にタッチします。
「ピッポッパッ」とビープ音が鳴り、コールサイン入力画面が表示されます。
6. [F MENU] キーを押すとコールサイン入力画面が表示されます。
7. コールサインを入力して、PTT スイッチを押します。
コールサインが設定され、周波数画面が表示されます。

続けてファームウェアが正しく書き込まれているか、ファームウェアのバージョンを確認します。

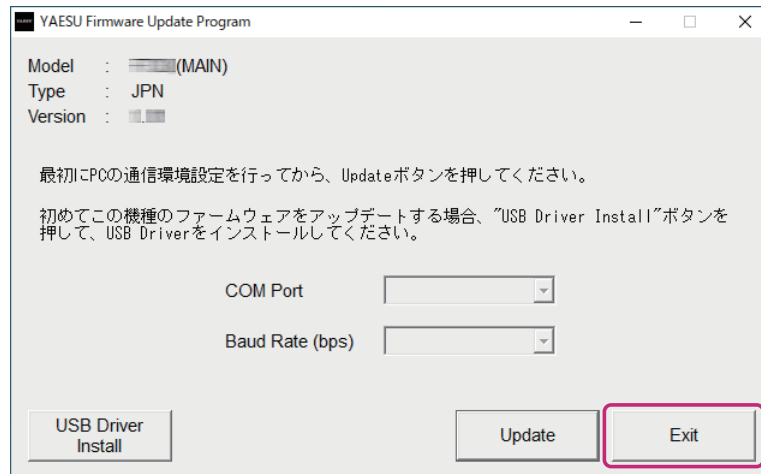
メインファームウェアのバージョンを確認する

1. [F MENU] キーを長押しして、セットモード画面を表示します。
2. [DISPLAY] にタッチします。
3. DIAL ツマミを回して [10 ソフトウェア バージョン] にタッチする
4. メインファームウェアのバージョンを確認を確認します。
5. 「YAESU Firmware Update Program」画面の [OK] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program 起動後の画面に戻ります。

6. [Exit] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program が終了します。

以上でメインファームウェアのアップデートは完了です。続けて「サブファームウェア」のアップデートを行う場合は、次のページの“サブファームウェアのアップデート”の手順を参照してください。

サブファームウェアのアップデート

FT5D のサブファームウェアのアップデートを実行します。

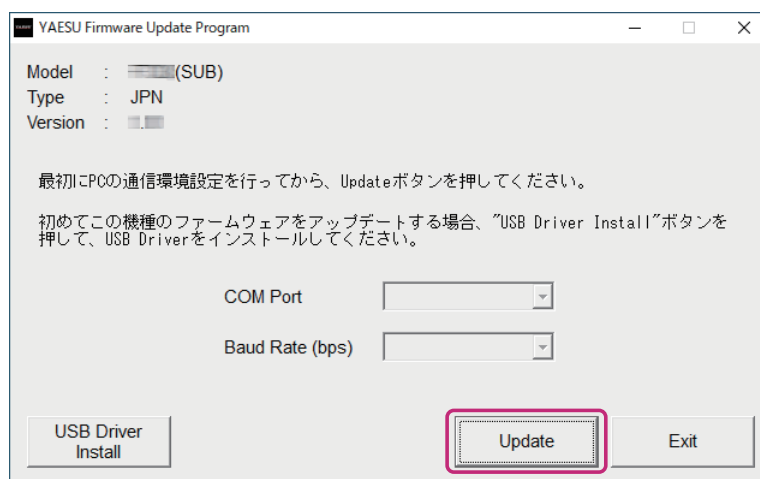
※ zip ファイルの解凍や必要なソフトウェア（USB ドライバー、ランタイムライブラリ）のインストールに続けてアップデートを行う場合には、次ページの手順 4 に進んでください。

1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。
展開先のフォルダが自動的に開きます。
2. “FT5D_SUB_verXXX(JPN).exe”（YAESU アイコン）をダブルクリックします。
※「XXX」はバージョン番号です。

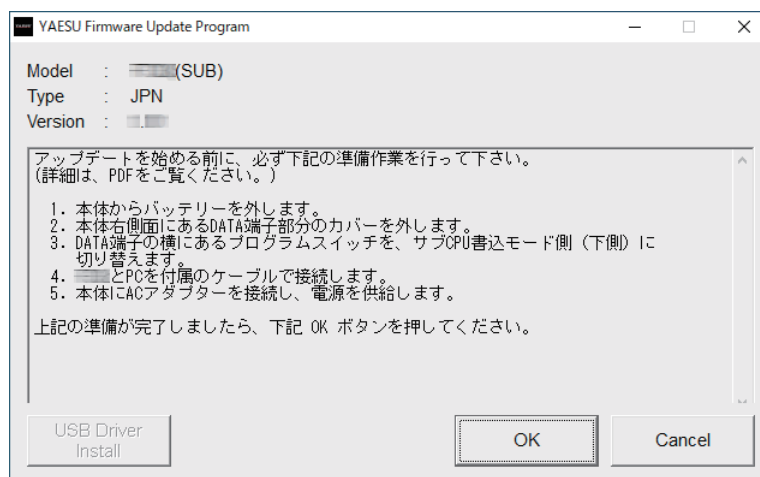


※ 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックしてください。
「YAESU Firmware Update Program」が起動します。

3. [Update] ボタンをクリックします。



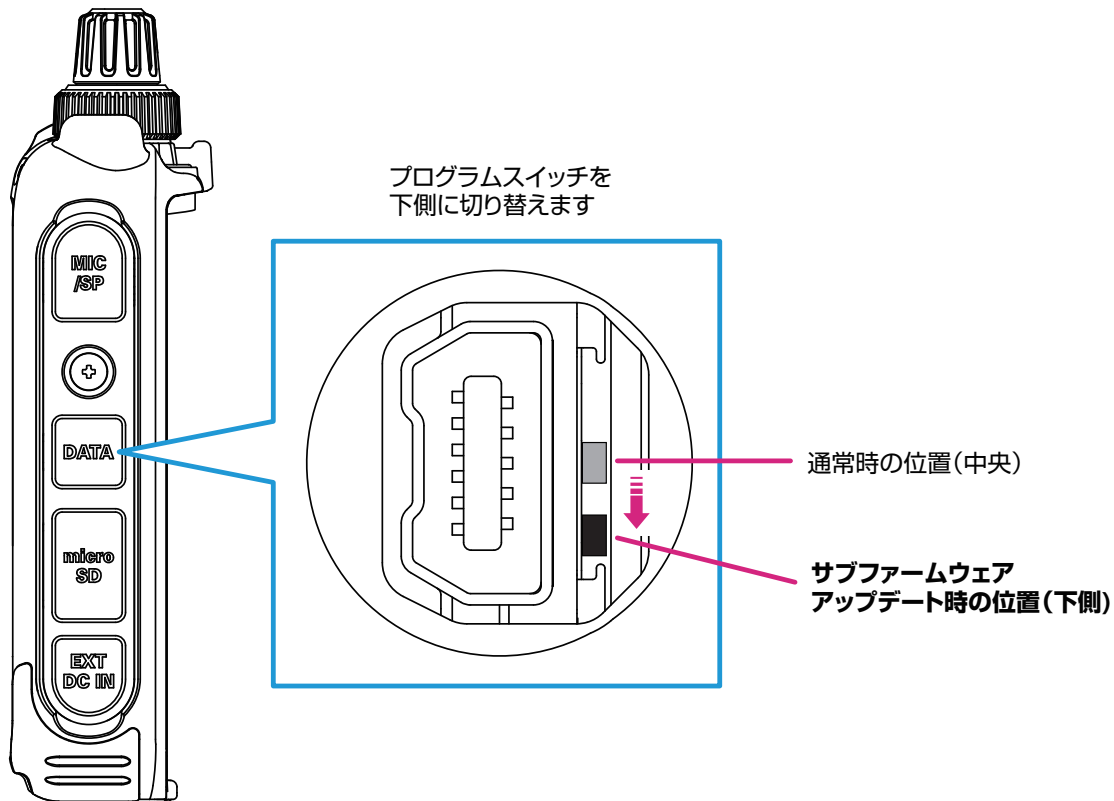
アップデートを始める前の準備作業が表示されます。



4. FT5D の電源がオンの場合は、電源スイッチを長押しして電源をオフにします。
5. FT5D からバッテリーと AC アダプターの両方を外します。
6. DATA 端子の右側のプログラムスイッチを、細いピン先などで“下側”にスライドさせます。

注 意

下図を参照してプログラムスイッチを“下側”に切り替えてください。



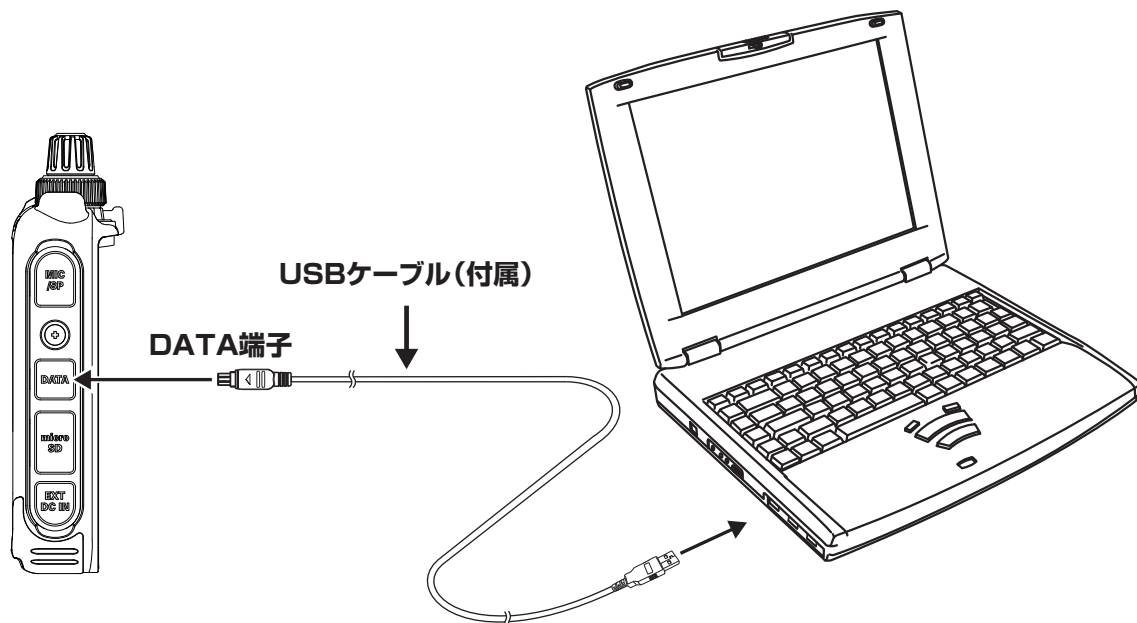
参考：プログラムスイッチには3つのポジションがありますのでご注意ください。

上側：メインファームウェアアップデート

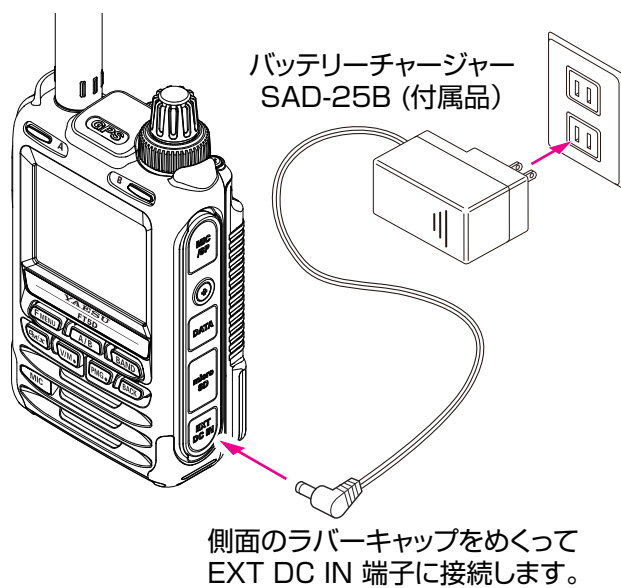
中央：通常動作

下側：サブファームウェアアップデート

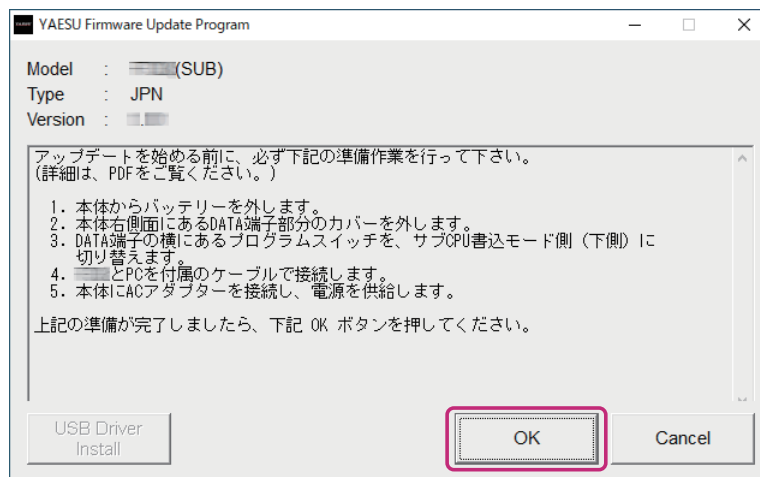
7. 付属の USB ケーブルで FT5D の DATA 端子とパソコンの USB 端子を接続します。



8. DC プラグを FT5D の EXT DC IN 端子に接続して、SAD-25B をコンセントに差し込みます。
※下図では手順 7 で接続した USB ケーブルは省略しています。

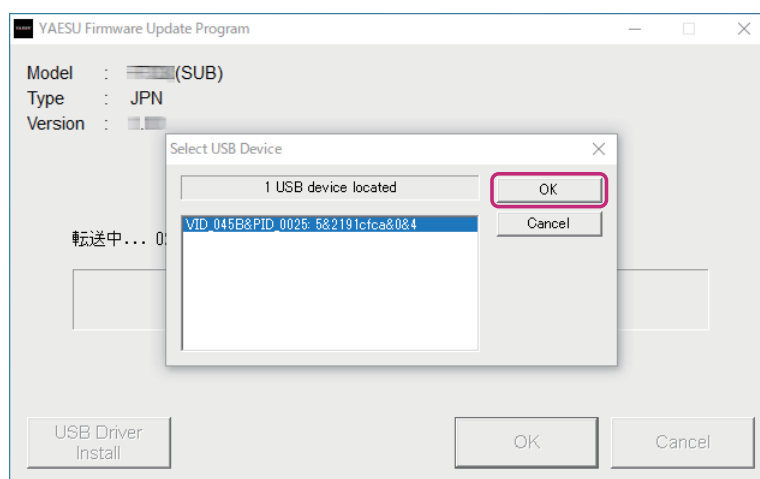


9. [OK] ボタンをクリックします。



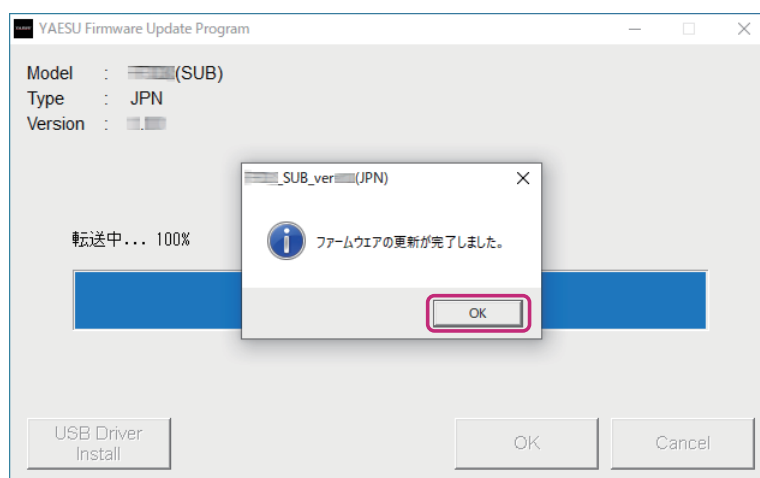
「Select USB Device」画面が表示されます。

10. [OK] ボタンをクリックします。

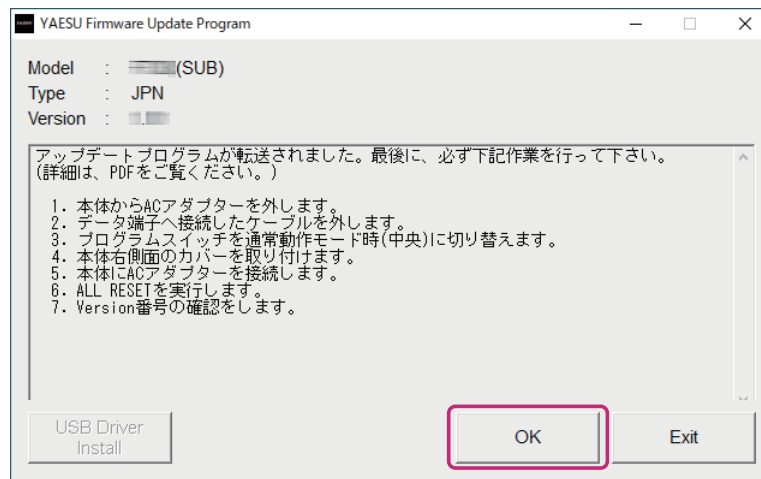


FT5D のサブファームウェアのアップデートが行われます。(アップデートには約 90 秒間掛かります)。
ファームウェアの更新が完了すると、メッセージが表示されます。

11. [OK] ボタンをクリックします。



アップデート完了後の作業が表示されます。



12. FT5D から AC アダプターを取り外します。

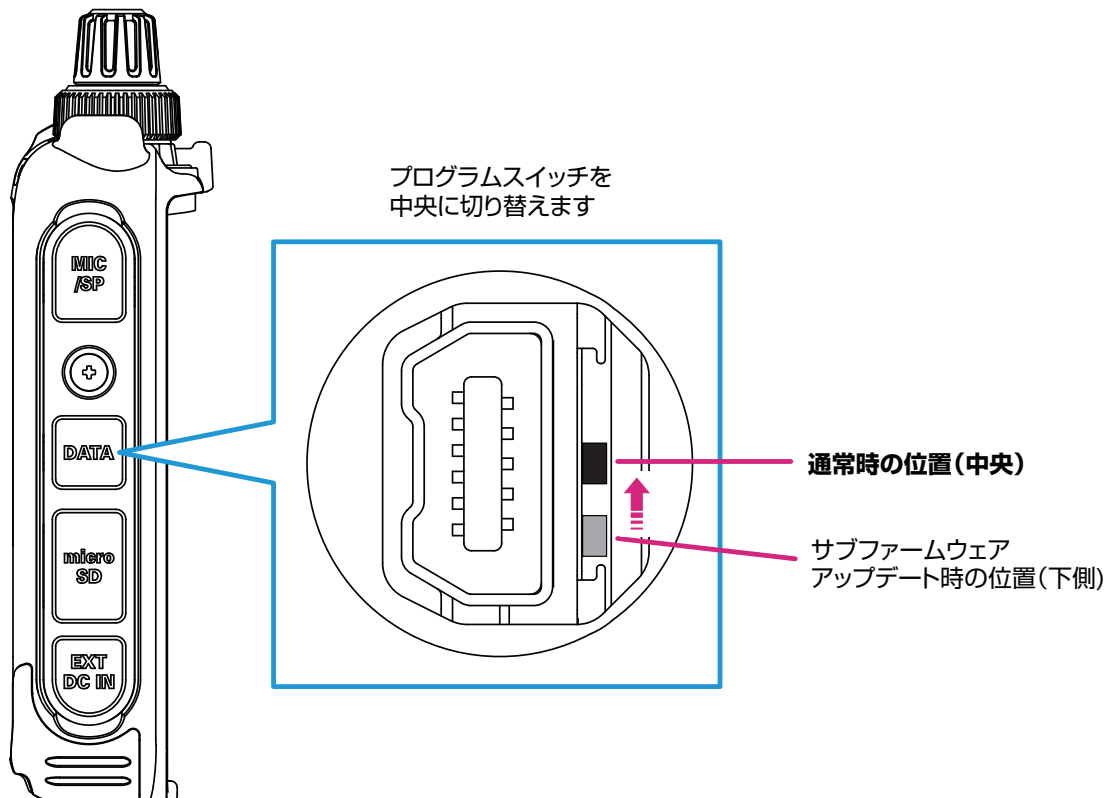
13. FT5D から USB ケーブルを取り外します。

14. FT5D 右側面の DATA 端子のカバーをめくり、端子の右横にある「プログラムスイッチ」を細いピン先などで**“中央”**に切り替えます。

注 意

下図を参照してプログラムスイッチを“下側”→“中央”に切り替えてください。

※ 誤ってスイッチが“下側”または“上側”になっているとトランシーバーは動作しません。



参考：プログラムスイッチには 3 つのポジションがありますのでご注意ください。

上側：メインファームウェアアップデート

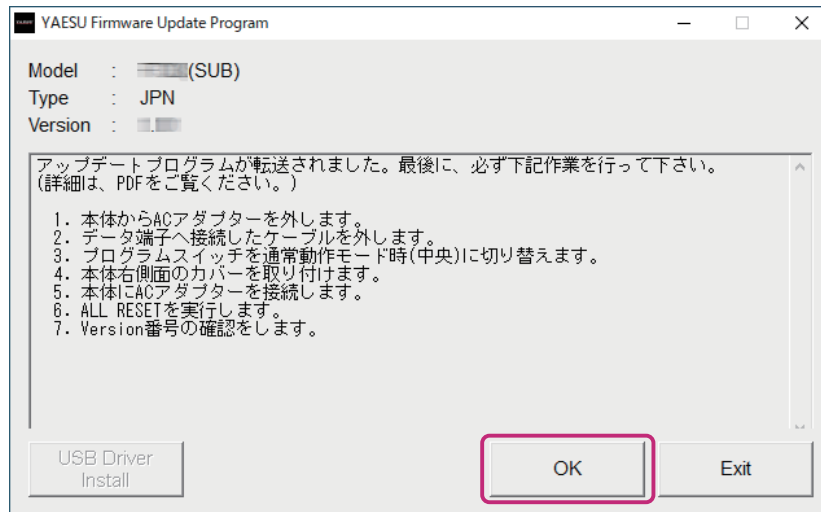
中央：通常動作

下側：サブファームウェアアップデート

続けてファームウェアが正しく書き込まれているか、各ファームウェアのバージョンを確認します。

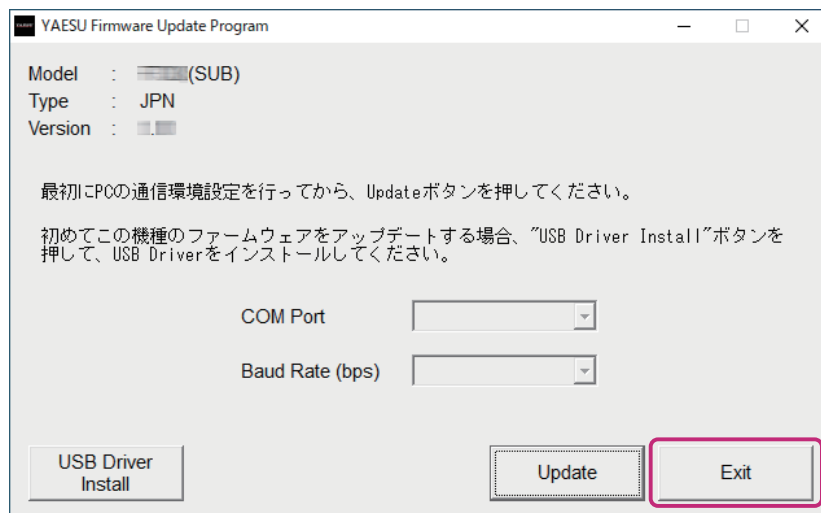
サブファームウェアのバージョンを確認する

1. [F MENU] キーを長押しして、セットモード画面を表示します。
2. [DISPLAY] にタッチします。
3. DIAL ツマミをまわして [10 ソフトウェア バージョン] にタッチします。
4. サブファームウェアのバージョンを確認します。
5. 「YAESU Firmware Update Program」画面の [OK] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program 起動後の画面に戻ります。

6. [Exit] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program が終了します。

以上でファームウェアのアップデートは終了です。

YAESU Firmware Update Program をアンインストールする場合

アップデートプログラムが展開されたフォルダを削除してください。

※ レジストリやシステムフォルダへの書き込みは行っていないので、zip ファイルを解凍したフォルダを削除してください。



八重洲無線株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井 6-26-3 大森ベルポート D-3F

2409-C